

員として、その正当性や公益性をチェックしていかなくてはなりません。

### 寺田 元昭 議員

平成30年最後の定例会となりました。今回の定例会は人事院等の勧告による給与改正やグラウンドゴルフ場の利用方法の改善、政務活動費を後払いにする条例改正、中学校の給食施設建設工事契約締結等の案件が提出されました。4月よりグラウンドゴルフ場はラウンド回数が増え、より楽しんで頂けるようになります。議案の多くは町より提案され、議会が審議するのですが、今回、政務活動費を後払いにする条例は議会改革の一環として、議会が発案し提出しました。奈良県内初の試みです。議会として町民の皆様の信頼と期待に応える施策であると思います。

### 村上 清司 議員

防災対策で4点の一般質問を行いました。田原本町の地域防災計画が、防災に関する最上位の計画であると思いますが、災害が発生した場合、田原本町は災害の対応を行う業務を担い、かつ、従来の業務を継続的に進めるためBCP（事業継続計画）の策定が必要です。災害に強いまちづくりを進めるとの答弁でしたが、復

旧業務に加え、町民の皆様の生活に直結する、災害後の役場の通常業務をどの様に進めるかも重要と考えます。本町の各業務の継続をどの様に維持しようと考えておられるかも質しました。

### 牟田 和正 議員

今定例会の議案には、中学校給食の実施に向けた給食施設等建設工事の請負契約や、幼・小・中学校へのエアコン設置に向けた予算を含む補正予算等が含まれていました。いずれの議案も賛成し可決されましたが、県内の公立中学校で給食を実施していない団体は本町のみであり、クーラーは当然夏季に必要なことから早期の事業完了が望まれます。しかし、東京オリンピックや大阪万博等の大型事業により国内の需要に供給が追い付かない状況により事業の遅れが危惧されます。早期の実現に向けての取組が必要と考えます。

### 森井 基容 議員

厚生建設委員会にて、ごみ収集に関して、①見やすい収集カレンダールの作成、②収集されず残置されたゴミ袋の残置理由のわかるシール等の貼付、③収集時間の一定化と収集場所の美観保持、について質疑を行いました。担当から、①現在、鋭意作

成中で、より見やすいものとして来年度リニューアル予定、②4種類の残置理由のわかるシールの貼付を現場に徹底する、③収集時間の一定化に努めるが、シフト等でやむを得ない場合もあるので理解してほしい旨、また散乱させた場合の美観保持は指導徹底する、との答弁でした。

### 安田 喜代一 議員

平成30年9月の台風21号の被災農家に必要な施設・機械に対する支援事業の補正予算が提出され可決されました。農家代表者会を通じ各自治会の耕作者への周知が十分に図られ、イチゴやほうれん草のハウス等12件に補助されます。継続的な営農を行うためには必要な支援であり、被災農家のために大変役に立つ制度であると考え賛成しました。

### 古立 憲昭 議員

一般質問にて①小中学生の荷物の重さと健康について特に登下校時における荷物の重さと低学年における健康被害について②学校でのトラブルの解決について教員負担軽減のため法律専門のスクールロイヤーの

活用について③SNSの活用について、子育てアプリといじめ対策アプリの活用について前回の質問以後の進捗状況等を再度問う。④保育所申請について現状と問題点について。以上4点を問う。認知症施策のさらなる充実、加速化を目指し「認知症施策の推進を求める意見書」を提出し賛成多数にて可決頂きました。

### 西川 六男 議員

「旧清掃工場の跡地を防災公園にし、地下のピット等を撤去せず雨水の貯留や地盤強化に利用する」と森町長が提案し「昭和57年の災害ゴミ等は撤去し土壌を掘削したと、聴いている」「ピットの下の産業廃棄物は、多分、撤去したと思う」それで「地質調査はしない」と説明しました。以前、御所市の旧清掃工場で市長が「ない」としたダイオキシンがその後検出されました。

「建設当時は煙で洗濯物や屋根が黒くなった。有害物質がないか科学的な調査をすべき」と主張しました。他の議員からも意見があり、町長は議案撤回を申し出し承認されました。

### 議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、3月上旬に開催します。

☎ 議会事務局（☎34・2119）

# 議会だより

## 平成30年 第4回定例会

発行 田原本町議会  
編集 議会編集委員会

平成30年田原本町議会「第4回定例会」が12月5日から13日まで9日間の日程で開かれました。会期中、11件の議案を審議、1件の選挙、7名の議員が一般質問を行い、12月13日に閉会しました。

### 議案概要

#### 《可決・認定した案件》

○平成30年度田原本町一般会計補正予算（第4号）（全員賛成）

補正予算額は、4億7877万6千円の増額で、人事院勧告等に伴う給料改定並びに人事配置に伴う人件費等、501万3千円を増額するもの。また、人件費以外の主な内容は、平成31年4月執行予定の奈良県知事及び県議会議員選挙に必要な本年度執行分の経費、総務費699万6千円の増額。障害児通所給付費、更生医療費給付金及び前年度の療養給付費負担金の確定による後期高齢者医療費の増額並びに国民健康保険特別会計に係る繰出金の減額、民生費3089万1千円の増額。台風21号により被害を受けた農産物の生産・加工に必要な施設・機械の再建・修

理等を支援する経費、農林水産業費425万6千円の増額。町立幼稚園・小・中学校に空調設備（エアコン）を設置するための工事請負費等、教育費4億3162万円を増額し、翌年度に繰り越すもの、他債務負担行為補正等を行うもの

○平成30年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）（全員賛成）

人事院勧告等に伴う給料改定並びに人事配置に伴う人件費等で261万7千円を減額するもの

○平成30年度田原本町介護保険特別会計補正予算（第2号）（全員賛成）

平成29年度介護給付費負担金及び地域支援事業交付金の精算に伴う返納金で818万4千円を増額するもの

○平成30年度田原本町水道事業会計補正予算（第1号）（全員賛成）

人事院勧告等に伴う給料改定並びに人事配置に伴う人件費等で1129万6千円を増額するもの

○一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（賛成多数）

人事院勧告等に準じ、本年の官民較差等に基づく給与水準改定等を行うもので、一般職の職員の給与を4月1日に遡及して給料表を平均0.2%引き上げ、勤勉手当支給率を年間0.05月分引き上げ等改正するもの

○田原本町都市公園条例の一部を改正する条例（全員賛成）

グラウンドゴルフ場利用者の需要拡大等を図るため、平成31年4月より、利用ラウンドを現行の「8ホール、2回」から「8ホール、3回」に変更（利用料金の変更は無し）し、大和まほろば広域定住自立圏域内住民が町内住民と同額で利用できるように改正するもの

○田原本中学校及び北中学校給食施設等建設工事請負契約締結について（全員賛成）

田原本中学校及び北中学校給食施設等建設工事を、契約金額5億4千万円で、ゴセケン・山本工業特定建設工事共同企業体と工事請負契約を締結するもの

○田原本町議会政務活動費の交付に関する条例（全員賛成）

政務活動費の使途の透明性の確保と向上を図るため現行条例の全部改

#### 《議案の訂正及び撤回》

「田原本町清掃工場解体工事請負契約の変更契約締結について」の議案の撤回及び関連する補正予算の訂正（削除）について町長より申し出があり、承認されました。

**理由** 旧清掃工場跡地の防災公園整備に向け、住民の土壌汚染等への不安を払拭するため、土壌調査を実施したいことから、今定例会に提案することは適当でないと判断したため。

**議案の撤回** 提出された議案を議決により、当初から提出されなかった状態に戻すことです。

#### 《採択とした意見書》

第4回定例会で採択とした意見書は以下のとおりで、関係団体へ提出しました。

意見書	提出議員
認知症施策の推進を求める意見書(賛成多数)	古立憲昭議員

### 《適任とした人事案件》

○人権擁護委員候補者推薦につき議会の意見を聞くことについて  
氏名 辰巳雅朗氏  
任期 平成31年7月1日から  
平成34年6月30日

### 《同意した人事案件》

○公平委員会の委員の選任につき議会の同意を求めることについて  
氏名 梅野満雄氏  
任期 平成30年12月21日から  
平成34年12月20日

○固定資産評価審査委員会の委員の選任につき議会の同意を求めることについて  
氏名 山口利昭氏  
任期 平成30年12月24日から  
平成33年12月23日

### 《選挙した人事案件》

○選挙管理委員会の委員及び同補充員の選挙について  
▼選挙管理委員会の委員  
氏名 川嶋均氏、西秀文氏、澤田晴夫氏、小林祥孝氏

▼選挙管理委員会の委員補充員  
氏名 多賀義彦氏、勝田博明氏、安田章男氏、取田弘之氏（補充順位順）  
任期 委員・補充員ともに平成30年12月25日から平成34年12月24日



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

### 植田 昌孝 議長

本町議会の常任委員会の委員の任期は1年と条例で定められています。常任委員会の委員は本年10月臨時議会で新たに選任し、今期定例会は新体制後、初の定例会となりました。

一般質問では7名の議員が町政について質し、各委員会でも議案の審査に加え町の重要施策の進捗状況等について様々な質問・意見が出されました。また、会期中、議案の訂正・撤回を承認しましたが、議会は住民の代表でありますことから、議案の提出につきましては、住民の皆様が置き去りとなることがないように、十分な調整・準備を行うよう理事者に申し入れを行いました。

### 竹邑 利文 議員

中学校給食施設等の施工業者が決定。平成31年の2学期から給食開始予定となり、生徒達の栄養管理、保護者の負担軽減と、請願書の紹介議

### 委員会審査の状況 (質疑等から抜粋)

#### 《総務文教委員会》

質問 平成30年度田原本町一般会計補正予算（第4号）について、町立幼稚園・小・中学校への空調設置により実際児童が冷房の効いた教室で授業を受けることができる時期は、また空調には暖房機能も含まれるのか。設置後のランニングコストをどの程度見込んでいるのか。

回答 現在の予定では2月に工事の設計を完了し、その設計を元に入札を行い、早期設置に向け取組む。空調設備は、冷暖房機能を備えており、ランニングコストについても、今後精査し来年度予算に計上してゆく。

質問 田原本中学校及び北中学校給食施設等建設工事請負契約締結について、給食の実施予定時期は2学期からであるが、工事期間中の学校の授業、特に受験生に対する配慮はあるのか。

回答 学校休業中を中心に工事を実施予定であるが、工期の関係から授業中に施工する際は、授業への影響、生徒等の安全について考慮し、学校現場と十分打ち合わせを行いながら進めていきたい。

#### 《厚生建設委員会》

質問 平成30年度田原本町一般会計補正予算（第4号）について、台風21号により被害を受けた農家への支援で、今回12件の申請とのことであるが、町が把握している被災件数は、また申請件数と相当数の差が生じている理由についてどの様に考えているのか。

回答 職員で行った現地調査では、ビニールハウスの破損で約30件、ビニールのみ被害はそれ以上であった。国の支援の要件として金融機関からの融資や、共済保険の加入等があることから、実数と申請件数に差があるものと考ええる。

質問 田原本町都市公園条例の一部を改正する条例ついて、グラウンドゴルフ場の利用ラウンドを現行の「8ホール、2回」から「8ホール、



▲グラウンドゴルフ場

質問。

発達障がい等支援が必要な児童生徒への途切れることのない支援を訴え、「こども未来課と保健センターの連携について」、「更なる支援システムの構築について」等質問し関係機関と連携強化に取組むとの答弁でした。

「通級指導教室の拡充について」は必要に応じ学級増を県に要望していくとの答弁。「性同一性障がい者についての理解のための本町の取りくみについて」は、教職員等については研修の実施、中学校では人権学習により取組んでおり、今後も啓発を推進していくとの答弁でした。

### 小走 善秀 議員

保育所等入所について、31年度から平野幼稚園に認定こども園が開設される。申込は11月2日現在8名。また、0歳から2歳までの小規模保育園は、さわやか保育園1名、すこやか保育園9名で、今後の申込も含め、待機児童は解消見込みとのこと。

清掃工場解体後の跡地利用について、杭やピットの撤去も含め解体する予定が、これらを再利用するとして契約変更される事に、地元への説明がないことと公正な入札制度の観点から異議を申し上げた。

3回」に変更し利用者の需要拡大等を図ることであるが、利用実績は。

回答 平成29年度の利用者数は6161人で内177人が町外の利用者であった。

#### 《認定こども園検討特別委員会》

担当課から報告 平成31年度の入所申込状況（平成30年10月22日から11月2日の申込期間）については、認定こども園平野幼稚園は8名、小規模保育所はさわやか保育園が1名、田原本すこやか保育園が9名の申込みがあり、現時点では国基準における待機児童が解消見込みであること。また、小規模保育所の進捗状況については、さわやか保育園と田原本すこやか保育園の2箇所について、それぞれ地元同意を得て、現在は園舎建築工事に着手しているとの報告を受けた。

### 町議会ホームページを ご覧ください

町議会ホームページでは、町議会のしくみや会議録など議会について情報発信しています。過去の議会だよりも見ることが出来ます。



### 梶木 裕文 議員

最近、地震や台風等の自然災害で長時間の停電が生じています。人工呼吸器、吸引器が必要な方にとっては、停電が命の危機に直結することから、本町にある指定避難所には、すぐに電気を確保できる機器を導入すべきと訴え一般質問しました。

厚生建設委員会では清掃工場解体工事請負契約の変更契約締結の案件について、杭、ピット等を残すことになった経緯の説明を受けて、このまま進めるべきではなく、土地の安全性を立証するために土壌調査の重要性、地元住民、委員会にしっかりと説明するべきと訴えました。

### 山田 英一 議員

本定例会にて、一般会計補正予算4億7877万6千円の増額が可決されました。その内4億3162万円は、町立幼稚園・小・中学校の普通教室を中心に空調設備を設置するための工事請負費及び監理業務委託料です。空調設備の設置は、子どもたちが健康で快適に学習できる環境づくりのために有効な施策でありますが、その財源として3億7千万円が町債でまかなわれ、又、今後は電気代やメンテナンス費などのランニングコストも発生します。町議会議